

6建企第143号
令和6年9月9日

建設業者団体の長様

建設企画課長

週休2日工事における工事成績評定の運用について（通知）

週休2日工事について、令和4年12月26日付4建企410号「週休2日工事における工事成績評定の運用改定について」により工事成績評定の運用をお知らせしておりましたが、下記のとおりに改めたので通知します。

記

1. 長崎県建設工事成績評定要領での運用内容
 - ・別紙のとおり。
 - ・本運用は、「週休2日モデル工事の試行要領」による週休2日モデル工事を対象とする。
2. 運用日：令和6年10月1日以降に起工する工事
3. その他：本通知の適用に伴い、以下の文書を廃止する。
 - ・令和4年12月26日付け 4建企410号なお、災害復旧工事については、以下の文書により従来どおりとする。
 - ・令和4年9月21日付け 4建企290号

■担当 土木部建設企画課技術情報班
095-894-3023

週休2日モデル工事の改定概要【令和6年10月改定】

	発注者指定型 (現行)	受注者希望型 (現行)
適用時期	令和5年10月～令和6年9月起工	令和5年10月～令和6年9月起工
対象工事	設計金額4,500万円以上かつ一般競争入札となる工事。 土木部（営繕除く）及び水産部漁港漁場課が所管する事業のうち、発注者指定型に該当しない工事。ただし、下記は除く。 ・災害復旧工事のうち緊急対応をする工事（応急工事等）	土木部（営繕除く）及び水産部漁港漁場課が所管する事業のうち、発注者指定型に該当しない工事。ただし、下記は除く。 ・災害復旧工事のうち緊急対応をする工事（応急工事等）
実施内容	4週8休以上	4週6休以上 (4週6休以上～4週8休以上)
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 4週8休以上により実施。 受注者の責によらず現場閉所が出来ない期間が発生した場合は、受発注者間で協議の上、当該期間は週休2日対象期間から控除。 	<ul style="list-style-type: none"> 週休2日実施の有無及び実施パターン（4週6休～4週8休）を着手前に協議・宣言したうえで実施。 受注者の責によらず現場閉所が出来ない期間が発生した場合は、受発注者間で協議の上、当該期間は週休2日対象期間から控除。
経費補正の計上方法	<ul style="list-style-type: none"> 当初は4週8休以上の補正経費を計上して発注。 4週8休以上未達成時は経費補正を減額。 	<ul style="list-style-type: none"> 当初は4週8休以上の補正経費を計上して発注。 4週6休～4週8休以上の達成状況に応じて経費補正を変更。
成績評定の加点	最大2.4点 (文書通知発出時は加点なし)	最大2.4点
成績評定の減点	-2点	なし
週休2日実施証明書	交付	交付

	発注者指定型 (令和6年10月改定)	受注者希望型 (令和6年10月改定)
適用時期	令和6年10月起工～	令和6年10月起工～
対象工事	設計金額4,500万円以上かつ一般競争入札となる工事。 土木部（営繕除く）及び水産部漁港漁場課が所管する事業のうち、発注者指定型に該当しない工事。ただし、下記は除く。 ・災害復旧工事のうち緊急対応をする工事（応急工事等）	土木部（営繕除く）及び水産部漁港漁場課が所管する事業のうち、発注者指定型に該当しない工事。ただし、下記は除く。 ・災害復旧工事のうち緊急対応をする工事（応急工事等）
実施内容	月単位または通期の4週8休以上	月単位または通期の4週8休以上
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 週休2日の実施パターン（月単位または通期の4週8休以上）を着手前に協議・宣言したうえで実施するが、通期の4週8休以上となる休日確保は必須。 月単位の4週8休実施を宣言し、達成できた場合は補正経費を通期から月単位に変更するが、月単位の4週8休達成に係る評点の上乗せは行わない。（月単位・通期に関わらず4週8休以上達成が評価対象、月単位の4週8休以上が未達成でもペナルティはないが通期の4週8休以上が未達成の場合は減点） 月単位の4週8休実施を宣言せずに月単位の4週8休を達成しても、補正経費の変更は行わない。 受注者の責によらず現場閉所が出来ない期間が発生した場合は、受発注者間で協議の上、当該期間は週休2日対象期間から控除。 	<ul style="list-style-type: none"> 週休2日実施の有無及び実施パターン（月単位または通期の4週8休以上）を着手前に協議・宣言したうえで実施するが、通期の4週8休以上となる休日確保は必須。 月単位の4週8休実施を宣言し、達成できた場合は補正経費を通期から月単位に変更するが、月単位の4週8休達成に係る評点の上乗せは行わない。（月単位・通期に関わらず4週8休以上達成が評価対象、月単位または通期の4週8休が未達成でもペナルティはない） 月単位の4週8休実施を宣言せずに月単位の4週8休を達成しても、補正経費の変更は行わない。 受注者の責によらず現場閉所が出来ない期間が発生した場合は、受発注者間で協議の上、当該期間は週休2日対象期間から控除
経費補正の計上方法	<ul style="list-style-type: none"> 当初は通期の4週8休以上の補正経費を計上して発注。（港湾・漁港は月単位の補正のみであるため当初は未計上） 月単位の4週8休実施を宣言し達成した場合は月単位の4週8休以上に経費補正を変更。 通期の4週8休未達成時は経費補正を減額。（港湾・漁港は当初どおり経費補正なし） 現場作業期間が1月に満たない工事については、月単位の4週8休以上の経費補正是適用しない。 	<ul style="list-style-type: none"> 当初は通期の4週8休以上の補正経費を計上して発注。（港湾・漁港は月単位の補正のみであるため当初は未計上） 月単位の4週8休実施を宣言し達成した場合は月単位の4週8休以上に経費補正を変更。 通期の4週8休未達成時は経費補正を減額。（港湾・漁港は当初どおり経費補正なし） 現場作業期間が1月に満たない工事については、月単位の4週8休以上の経費補正是適用しない。
成績評定の加点	最大2.4点 (文書通知発出時は加点なし)	最大2.4点 ※施工プロセスの対象を4週6休以上から4週8休以上に改定
成績評定の減点	-2点	なし
週休2日実施証明書	廃止 (R7年度より九州ブロック全体で廃止予定)	廃止 (R7年度より九州ブロック全体で廃止予定)

◎週休 2 日工事の評価の運用

別紙

「週休 2 日モデル工事の試行要領」により、試行対象工事として発注した全ての工事を対象とする。

★今回改定箇所

○ [主任監督員] 2. 施工状況 II. 工程管理 において、以下の項目で評価する。

別紙-2 ①

(主任監督員)

査査項目		種 別	工 標	査査項目別運用表																											
2. 施工状況		II 工程管理		a	b	c	d	e																							
評価対象項目とする場合は、左の□をチ ックする。また、その 内容が実施さ れていては右 の□をチェック する。(「■」は必 要項目)				<input type="checkbox"/> 準備である	<input type="checkbox"/> ほぼ満足である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不満足である	<input type="checkbox"/> 不満足である																							
				<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 「施工計画」のチェックリストのうち、工程管理について該当事項が無い。 又はこれによる調査監査的視点で複数、それらを用いた評価工事を実施している。</td> <td>※ 2-2-1-1 ②-1</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 3事業工程書の作成及びフォローアップを行っており、竣工に工程を管理している。</td> <td>※ 2-2-1-1 ②-2</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の進捗が見られない。</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5時間割りや片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6工事の実績を算出するための取扱いを行っている。</td> <td>※ 2-2-1-1 ②-3</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7工事の実績を算出する方法について、明確に示している。</td> <td>※ 2-2-1-1 ②-4</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> ●判断基準 評価基準 評価基準が90%以上... a 評価基準が80%以上90%未満... b 評価基準が80%未満... c </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="5"> 1. 当該「評価対象項目」のうち、評価項目は□にチェックを記入する。 2. 評価項目が90%以上90%未満... a 3. 評価基準が80%未満... c 4. なお、評価対象項目が又項目以下の場合は□評価とする。 </td> </tr> </table>					<input type="checkbox"/> 「施工計画」のチェックリストのうち、工程管理について該当事項が無い。 又はこれによる調査監査的視点で複数、それらを用いた評価工事を実施している。	※ 2-2-1-1 ②-1	<input checked="" type="checkbox"/> 3事業工程書の作成及びフォローアップを行っており、竣工に工程を管理している。	※ 2-2-1-1 ②-2	<input type="checkbox"/> 4現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の進捗が見られない。		<input type="checkbox"/> 5時間割りや片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。		<input type="checkbox"/> 6工事の実績を算出するための取扱いを行っている。	※ 2-2-1-1 ②-3	<input type="checkbox"/> 7工事の実績を算出する方法について、明確に示している。	※ 2-2-1-1 ②-4	<input type="checkbox"/> 8その他		●判断基準 評価基準 評価基準が90%以上... a 評価基準が80%以上90%未満... b 評価基準が80%未満... c				1. 当該「評価対象項目」のうち、評価項目は□にチェックを記入する。 2. 評価項目が90%以上90%未満... a 3. 評価基準が80%未満... c 4. なお、評価対象項目が又項目以下の場合は□評価とする。				
<input type="checkbox"/> 「施工計画」のチェックリストのうち、工程管理について該当事項が無い。 又はこれによる調査監査的視点で複数、それらを用いた評価工事を実施している。	※ 2-2-1-1 ②-1																														
<input checked="" type="checkbox"/> 3事業工程書の作成及びフォローアップを行っており、竣工に工程を管理している。	※ 2-2-1-1 ②-2																														
<input type="checkbox"/> 4現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の進捗が見られない。																															
<input type="checkbox"/> 5時間割りや片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。																															
<input type="checkbox"/> 6工事の実績を算出するための取扱いを行っている。	※ 2-2-1-1 ②-3																														
<input type="checkbox"/> 7工事の実績を算出する方法について、明確に示している。	※ 2-2-1-1 ②-4																														
<input type="checkbox"/> 8その他																															
●判断基準 評価基準 評価基準が90%以上... a 評価基準が80%以上90%未満... b 評価基準が80%未満... c																															
		1. 当該「評価対象項目」のうち、評価項目は□にチェックを記入する。 2. 評価項目が90%以上90%未満... a 3. 評価基準が80%未満... c 4. なお、評価対象項目が又項目以下の場合は□評価とする。																													

| | | | | □ 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当があれば... d | | | | |
| | | | | □ 工程管理に関して、監督職員から文書による改善指示に従わなかった。 上記該当があれば... e | | | | |

⑧休日の確保を行っている。

[※ 4週6休8休以上で評価 \(4週5休7休以下は評価しない\)](#)

⑩その他 (理由: 4週8休以上を実施)

[※ 4週8休以上で評価](#)

○ [主任監督員] 5. 創意工夫 I. 創意工夫 において、以下の項目で評価する。

別紙-2 ④

(主任監督員)

査査項目		種 别	工 標	査査項目別運用表																													
I. 創意工夫		II 工程管理		a	b	c	d	e																									
評価対象項目 □をチェックする。				<input type="checkbox"/> 準備である	<input type="checkbox"/> ほぼ満足である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不満足である	<input type="checkbox"/> 不満足である																									
				<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 「施工計画」のチェックリストのうち、工程管理について該当事項が無い。</td> <td>□</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</td> <td>□</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</td> <td>□</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 工程管理を適切に行なうことにより、夜間工事の回数等を行い、工事による地図への影響を軽減させた。</td> <td>□</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</td> <td>□</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5. 災害復旧工事などに定期的に会議がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</td> <td>□</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6. 工事施工箇所が範囲に点在している場合において、工程管理的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</td> <td>□</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7. その他 理由:</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> ●判断基準 評価基準 評価基準が3項目以上... a 評価基準が1~2項目... b 評価基準なし... c </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="5"> 1. 当該「評価対象項目」のうち、評価項目は□にチェックを記入する。 2. 評価項目が90%以上90%未満... a 3. 評価基準が80%未満... c 4. なお、評価対象項目が又項目以下の場合は□評価とする。 </td> </tr> </table>					<input type="checkbox"/> 「施工計画」のチェックリストのうち、工程管理について該当事項が無い。	□	<input type="checkbox"/> 1. 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	□	<input type="checkbox"/> 2. 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	□	<input type="checkbox"/> 3. 工程管理を適切に行なうことにより、夜間工事の回数等を行い、工事による地図への影響を軽減させた。	□	<input type="checkbox"/> 4. 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。	□	<input type="checkbox"/> 5. 災害復旧工事などに定期的に会議がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。	□	<input type="checkbox"/> 6. 工事施工箇所が範囲に点在している場合において、工程管理的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。	□	<input type="checkbox"/> 7. その他 理由:		●判断基準 評価基準 評価基準が3項目以上... a 評価基準が1~2項目... b 評価基準なし... c				1. 当該「評価対象項目」のうち、評価項目は□にチェックを記入する。 2. 評価項目が90%以上90%未満... a 3. 評価基準が80%未満... c 4. なお、評価対象項目が又項目以下の場合は□評価とする。				
<input type="checkbox"/> 「施工計画」のチェックリストのうち、工程管理について該当事項が無い。	□																																
<input type="checkbox"/> 1. 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	□																																
<input type="checkbox"/> 2. 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	□																																
<input type="checkbox"/> 3. 工程管理を適切に行なうことにより、夜間工事の回数等を行い、工事による地図への影響を軽減させた。	□																																
<input type="checkbox"/> 4. 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。	□																																
<input type="checkbox"/> 5. 災害復旧工事などに定期的に会議がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。	□																																
<input type="checkbox"/> 6. 工事施工箇所が範囲に点在している場合において、工程管理的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。	□																																
<input type="checkbox"/> 7. その他 理由:																																	
●判断基準 評価基準 評価基準が3項目以上... a 評価基準が1~2項目... b 評価基準なし... c																																	
		1. 当該「評価対象項目」のうち、評価項目は□にチェックを記入する。 2. 評価項目が90%以上90%未満... a 3. 評価基準が80%未満... c 4. なお、評価対象項目が又項目以下の場合は□評価とする。																															

| | | | | □ 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当があれば... d | | | | |
| | | | | □ 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当があれば... e | | | | |

その他 (理由: 週休 2 日 (4週8休以上) を実施した工事。)

[※当該工事で4週8休以上を実施している場合に評価。](#)

○ [担当課長] 2. 施工上状況 II. 工程管理 において以下の項目で評価する。

別紙-3 ①

(担当課長)

査査項目		種 別	工 標	査査項目別運用表																											
2. 施工状況		II 工程管理		a	b	c	d	e																							
該当する項目 □をチェック する。				<input type="checkbox"/> 滞れている	<input type="checkbox"/> やや滞れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや遅っている	<input type="checkbox"/> 遅っている																							
				<table border="1"> <tr> <td colspan="5"> 「評価対象項目」 ① 障害する他の工事などをこの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 ② 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 ③ 工程管理を適切に行なうことにより、夜間工事の回数等を行い、工事による地図への影響を軽減させた。 ④ 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 ⑤ 災害復旧工事などに定期的に会議がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 ⑥ 工事施工箇所が範囲に点在している場合において、工程管理的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> ●判断基準 評価基準 評価基準が3項目以上... a 評価基準が1~2項目... b 評価基準なし... c </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="5"> □ 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当があれば... d </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td colspan="5"> □ 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当があれば... e </td> </tr> </table>					「評価対象項目」 ① 障害する他の工事などをこの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 ② 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 ③ 工程管理を適切に行なうことにより、夜間工事の回数等を行い、工事による地図への影響を軽減させた。 ④ 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 ⑤ 災害復旧工事などに定期的に会議がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 ⑥ 工事施工箇所が範囲に点在している場合において、工程管理的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。					●判断基準 評価基準 評価基準が3項目以上... a 評価基準が1~2項目... b 評価基準なし... c				□ 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当があれば... d									□ 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当があれば... e				
「評価対象項目」 ① 障害する他の工事などをこの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 ② 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 ③ 工程管理を適切に行なうことにより、夜間工事の回数等を行い、工事による地図への影響を軽減させた。 ④ 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 ⑤ 災害復旧工事などに定期的に会議がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 ⑥ 工事施工箇所が範囲に点在している場合において、工程管理的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。																															
●判断基準 評価基準 評価基準が3項目以上... a 評価基準が1~2項目... b 評価基準なし... c																															
		□ 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記該当があれば... d																													
				□ 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記該当があれば... e																											

				□ 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。				
				[※ 4週8休以上で評価](#)				
				□ ⑦その他 (理由: 4週8休以上を実施)				
				[※ 4週8休以上で評価](#)				

④工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。

[※ 4週8休以上で評価](#)

⑦その他 (理由: 4週8休以上を実施)

[※ 4週8休以上で評価](#)